

【目標達成計画】

事業所名 : グループホーム汽笛

作成日：平成31年3月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 家族から「手を掛け過ぎているので、もう少しやらせて欲しい。」との意見。社長以下職員全員「利用者様主体」の再確認を行う。	日常生活の中で、利用者様それぞれが出来る事を見つけ、「利用者様主体」で生活する。	特定の利用者様だけではなく、全員に出来そうな事を見つけ、声掛けしながら、最初は職員と一緒に行なう。	12ヶ月
2	23	○思いや意向の把握 介護支援経過には、状況や状態、身体的な事の記述が多い。	利用者様と接した事で掴んだ掴んだ利用者様の思い、意向を記録に残す。	利用者様が発した言葉、様子を記録に残す。	12ヶ月
3	49	○日常的な外出支援 職員配置のシフトがきつくなってしまっており、外出支援にも少なからず影響が出てきている。	職員配置がそれなりに整っている時に、外出支援を行う。	職員が少なく、時間が取れないが外出支援が行える時に、進んで外へ行く。	12ヶ月
4	35	○災害対策 今後、様々な災害や夜・雨等の条件を想定した訓練を実地することを望みたい。	様々な条件を想定した訓練を実地する。	市の危機管理課や、静岡市消防署のアドバイスを頂き、より効果のある防災対策の構築、防災訓練の実施を行う。	12ヶ月
5	40	○栄養摂取や水分確保の支援 研修を行ったり、24時間記録を使って、きめ細かい支援をおこなって来た。もう一段上のサービスを行いたい。	介護記録をデータベース化して分析し、担当医や看護師・薬剤師からのアドバイスを頂き、介護の質を上げていく。	ケア記録アプリを導入し、介護記録のデータベース化、最新の薬剤情報の共有化、医療との業務連携の強化、職員間の情報の共有化の底上げを行っていく。	12ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やしてください。